

〒601-8022

京都市南区東九条松田町6-2

NPO法人日本自立生活センター

「ワークス共同作業所」

TEL (075) 682-3201

FAX (075) 682-3330

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba>

Eメール: saba@mediawars.ne.jp

2006年12月05日 第1刷 第34号

編集責任者 大崎雅彦



2006年10月1日より事業開始

ついに障害者自立支援法の施行にともない、2006年10月1日より特定非営利活動法人日本自立生活センターワークス共同作業所は京都市心身障害者通所援護事業補助による無認可共同作業所から

「地域活動支援センターとなりました。」

障害者自立支援法、第79条第1項第4号に規定される地域活動支援センター

社会福祉法 社会福祉法第2条第3項に規定される第二種社会福祉事業を行う事になりました。

といっても基本的には今までのワークス共同作業所にかわりはありません。しかしこのまま、ずーっとこのまま、という訳にもいきません。作業所は名実共に「地域活動支援センター」へと変わっていきます。加えてさらに新しい事業を進めたいと思います。

コンピュータを使った作業、今年の春から勉強を始めた「バリアフリーファーム」もその一つになるかもしれません。もちろん就労支援も視野にあります。どれもこれも、まだまだ勉強中ですが早く形になるように進めていきたいと思ひます。

一人一人が自分の力を最大限に発揮し更に新しい可能性を見つけていけるような作業所・・・地域活動支援センターになればと思います。どうぞ皆さんこれからもご指導後鞭撻のほど、「あんなんあかん」といわず付き合ってください。よろしくお願ひします。

所長 大崎雅彦



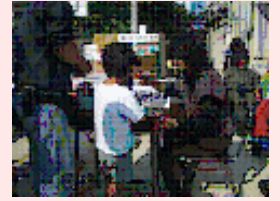
→ちよいワルヤギゴローです

大盛況の東九条マダン

所員 八木俊幸

今年も「東九条マダン（広場）」の季節がやってきた。

東九条マダンとは東九条で暮らす在日韓国、朝鮮の人々と地域の人々の交流を目的とした祭りである。ワークスでは、毎年、出店を出している。今年はワークスの畑で収穫された無農薬野菜の販売や射的、当て物などを行った。今年はJ C I Lの「車イス体験」も復活したので賑やかな出店となった。枝豆とサツマイモは飛ぶように売れ、射的や当て物は長蛇の列となった。子どもたちの楽しそうな笑顔が印象に残っている。



東九条マダンの感想

お客さんに当てものは人気がありました。その時はあまりほかの所はみていませんでした。とてもにぎやかで楽しむ事ができました。当て物には、一日中たくさんのお客さんがきてくれました。いろんな出店がありましたがいってませ



ん。たいこのおどりをみました。お昼のショーも見ていました。その隣で演奏がありました。客さんにおもちゃは大人気でした。とてもいい天気でした。踊りが最後にありました。そのときは僕も輪になって踊りました。きがついたら夕方になっていました。そしてお開きになりました。マダンは大成功でした。

た
大

鈴木翔

ピープルファーストについて



所員松田光博

僕は、今年の8月から知的障害者の集まりピープルファーストに介助者と一緒に行きました。障害者生活支援センターの職員さんの紹介です。はじめは行きたくなかったけど行って見たらたのしいです。そこでピープルファーストの上田さんと永井先生に出会いました。8月は冷麺作りでした。楽しかったです。おいしかったです。J C I Lと一緒に交流会をしました。11月にはピープルファーストの名刺を作りました。



これからも参加しようと思っています。

ピープルファーストとは知的障害者の集まりで、自らが中心になって余暇の過ごし方を話し合い必要な時だけ健常者の助けを借りて、行事など計画し実行しています。



→これは焼きそばを作っているところです。

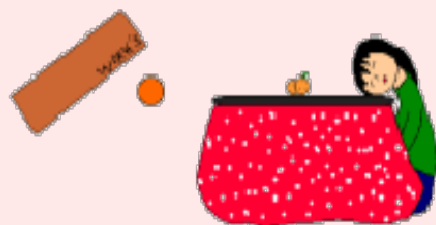
NAKAJIMA'S EYES (植物の名)

植物の名前には、面白い名前がついている。秋に咲く花にホトトギス。花の様子が不如帰（鳥類）の胸の模様に似ているのでこの名がついたとか。また江戸末期から明治時代に活躍した作家（俳句・俳論で有名）、正岡常規は明治22年に肺結核を発病、吐血する。『米沢（山形）の昔話で「ある所に貧しい兄弟がいました。兄は目が悪く、家にとじこもって暮らしていた。そんな兄のために、弟はおいしい山芋を掘ってきて食べさせていたが、弟は芋のシッポばかり食べていた。目の見えない兄は、心がすっかり捻くれてしまい、弟が影で美味しい物を食べていると思ひ込み、ある日、弟を殺して包丁で腹を割いてみた。すると、突然兄の目が開き、物が見えるようになりました。弟の腹にあったのは粗末な物ばかり。自分の心が捻くれていたことに気付いた兄は「すまない、すまない」と呟いているうちに、魂が抜けて鳥になってしまいました。その鳥が子規（ホトトギス）だそうです。鳥になった兄は、弟を殺した罪で、1日に八千八声、喉から血が出るまで叫ばなくてはならなくなりました」』そこから正岡常規は止血した自分を子規と号したようです。他にも鳥の名がついた植物がある。鷺草（蘭科）雉薙（キジムシロ）、鶉花（ヒヨドリバナ）等です。晩秋から冬季にかけて花は山茶花や柊くらいしか咲きませんが。色んな種類の木の実が成熟し、色づく。紫色に美しく色づく紫式部。赤い実がつく青木、南天。千両、万両（お金持ちになれそうな名前ですね）はお正月に飾られます。青木は年中青々としているので、青木とか。南天は難を転ずるということから、玄関や鬼門や洗面所の脇などに植えられています。南天の箸は諸毒を消すという謂れ（いわれ）がありますが、あくまで謂れ（いわれ）であり、効果のほどは疑問です。



年賀状印刷が始まりました

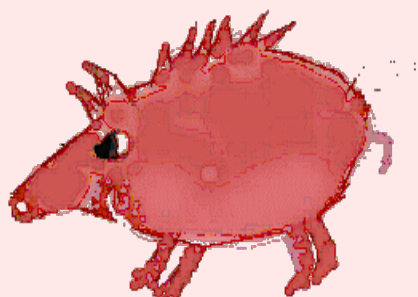
河野さつき



今年も早いもので、年賀状印刷の季節がやってきました。(^^) 最近、時の経つのを早く感じてしまう今日この頃です。今ワークスでは、イノシシの図柄の年賀状の印刷を承っています。とても可愛い年賀状です。欲しいと思われた方は、注文して頂けたら嬉しく思いま

す。

カラー印刷1枚 価格35円です。



カレンダーを売って

門野純平

平成19年度のワークス作成のオリジナルカレンダーを知合い等に売りました。結果、数個は売れました。まあ売れたといっても知合いだけだから、このカレンダーが欲しいって人等に売れたって感じではなかったのは残念な気もしますが、少しでもワークスのお役に立てたかなって気を1人で感じてました。又カレンダーを売った時期が、少し遅かったのも皆すでに買った後の人も多くてなかなか売れにくい状況でした。でもワークス製カレンダーは机に置ける位のサイズだから皆買っているカレンダーは普通の大きさだと思うから小さいっていうのを売りにして売れたのも良かったですね。もし皆さんの中でカレンダーが欲しいという方がおられましたら是非ともワークス特製カレンダーを注文して頂けたら嬉しく思います。



福祉機器占いサイト開設に向けて！

ワークスでは皆さんに福祉機器の事を知って頂きたく「福祉機器占い」のサイトを制作中です。「福祉機器占い」のサイトを制作したいと思ったきっかけは、少しでも仕事や学校などの息抜きになればいいと思います。このサイトを見て、一人でも多くの方が福祉に興味を持ってその人達の中から福祉を志す人が出てきてもらえたら嬉しく思います。また将来的には皆さんのお店や商品の広告を掲載できるようにと考えています。

アドレス <http://www15.big.or.jp/~j-works/uranai/index.htm>

メルマガ登録のお願い

メールマガジン「くじょうネギ」とは、

ワークスのことを多くの人に知ってもらうために

ワークスの日常活動や製品紹介などをメインに

楽しく購読して頂けるような情報を掲載して行きたいと思っています。

メルマガ登録お願い致します。ただいま33名です。

メルマガ登録はワークスのホームページからお願い致します。

登録のアドレス <http://www.mag2.com/m/0000198595.html>

福祉総合展に参加して

12月9日・10日と「みやこめっせ」（京都勧業会館）で「京都市障害者福祉総合展」が行われました。ワークスでは、自主製品のオリジナルカレンダーや絵葉書、当て物や抹茶水羊羹等の販売を行いました。所員と職員が2グループに分かれて2日間、販売活動を行いました。福祉総合展に参加するのが初めての所員さんにも何人かいました。その人たちにとっては、とても新鮮な体験だったのではないかと、思います。私も10日の販売活動に参加しましたが、オリジナルカレンダーや抹茶の水羊羹が飛ぶように売れていました。他の作業所も様々な物品を販売していました。パンやケーキから生活雑貨まで様々なものが並んでいて賑やかな一日でした。

所員 八木俊幸



～～2006年9月30日～11月10日までのあしあと～～

- 9月30日（土）亀岡東部文化センター祭りに出店
- 10月5日（木）京都府パソコン教室
- 10月10日（火）こころのバリアフリー街頭啓発(四条河原町13:00～14:00)
- 10月10日（火）バリアフリー製の枝豆をワークスの前で販売する
- 10月12日（木）京都府パソコン教室
- 10月14日（土）亀岡東文化センターにてパソコン教室（障害者）（第11回）
- 10月19日（木）京都府パソコン教室
- 10月26日（木）京都府パソコン教室
- 10月28日（土）亀岡東文化センターにてパソコン教室（障害者）（第12回）
- 10月30日（月）南区社協フェスタ関係者会議（社協ボランティアセンター）14:00～
- 10月31日（火）バリアフリーファームに行く
- 10月31日（火）メールマガジン「くじょうネギ」発行
- 11月2日（木）京都府パソコン教室
- 11月3日（祝）東九条マダン出店
- 11月4日（土）亀岡東文化センターにてパソコン教室（障害者）（第13回）
- 11月5日（日）障害者福祉フォーラム（於：ビックアイ）、Tシャツ販売
- 11月9日（木）京都府パソコン教室
- 11月10日（金）バリアフリーファームの隣のハウス、唐辛子を頂く（収穫に行く）
- 11月10日（金）ワークスカレンダー完成
- 11月16日（木）京都府パソコン教室

WORK'Sからのお知らせ

年末、年始休暇は12月28日～1月8日です。
皆様、良いお年をお迎え下さい。

来年もよろしくお願ひ致します。

編集後記

来年の干支（亥）について話題に挙がったことがありました。その時にある所員の方が言われた一言が非常に印象的で今でも耳に残って離れません。その一言というのは、「猪は怖いけど、猪鍋にしたら美味しいよ」というものでした。私がその時、ふと考えていたことは「猪鍋は美味しいけど、新年早々食べられる運命なんてちょっと可哀想やなあ」という思いがよぎってしまいました。（^^;）今回のBUGは自分でも納得できる出来だったと思いますが、これに満足せずもっと編集が上手くなれるよう頑張ります。

阪神歴13年所員
